SRC研修コース

SRCのための調査活用セミナー

～開催結果のご報告～

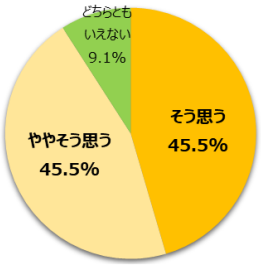
●開催日：2023年5月23日（火）
●会　場：WEB開催
●講　師（公社）国際経済労働研究所
研究員　向井 有理子

この度は「SRCのための調査活用セミナー」にご参加いただき、誠にありがとうございました。
セミナー終了後に参加者の皆様にご記入いただいたアンケートをまとめましたので、開催結果としてご報告いたします。

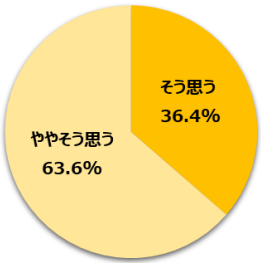
（出席者：14人　回答者数：11人）

アンケート集計

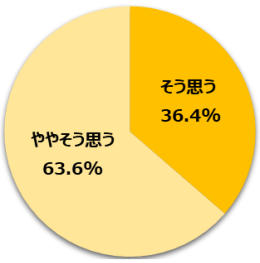
今回のセミナーへの期待は大きかったですか？



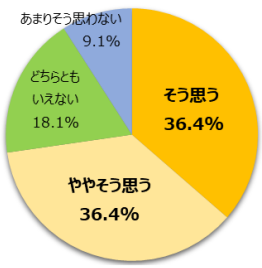
講師のレクチャーはわかりやすかったですか？



セミナー全体として満足されましたか？



今後同様のセミナーがあれば、他の組合員（役員）も参加させたいですか？



感想コメント（気づき・ご意見）

- アンケートに関する考え方等は非常にわかりやすく為になり、**今後の組合活動において活用できる内容**だと思いました。
- **SRCのC（Control）については弊社でもこれから手を付けて行く必要がある**と改めて実感しました。
- 調査項目の推奨できない例を明示していただけたので、**しっかりと意識して調査項目の設定に役立てたい。**
- **質問の文言、調査の方法で結果が変わってくる**ことを学べた。意図していない結果から組合がミスリードしないように、**質問の意図を明確にするなど工夫が必要**と感じた。
- 重要な事は必ずアクションをとること。**聞いて終わりにならないよう、調査結果を元に組合活動を活性化させていきたい**です。
- **アクションしないのであれば意味がないといった点には、多少なりとも心当たりがあった**ので、具体的なアクションから逆算して質問を構築していくようにしたい。
- 結果に繋がらなくても次なるアクションが見えてくるので、**まずは仮説を立てて、信じて行動することが大切**だと思いました。
- アンケートの取り方、分析の仕方は**会社での活動においても有意義に活用できそう**だと感じました
- **社会的実現性の意味がより理解**できました。
- 社会心理を利用する場合、**意図した方向と逆の結果に向かってしまったときの回復が難しい**ようにも思いました。
- **他労組の方と話すことのできたワークはとてもいい経験**が出来たと思います。

その他にも多くのご意見をいただきました。
ありがとうございました。

【事務局より】今回のセミナーは、6組織14名の方にご参加いただきました。意識調査の設計から結果の解析まで、グループワークを交えて様々な気づきを得ていただいたようです。セミナー終了後も質問に残られた方もいらっしゃいました。今回の学びを今後の活動の参考にしていただければ幸いです。なお、**本セミナーは、単組単位での開催も可能です**。支部役員の皆さんのアンケート活用スキル向上など、様々なご要望に対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

株式会社　応用社会心理学研究所
（事務局：末田、藤原）
〒540-0031
大阪市中央区北浜東1-8　北浜東森田ビル5F
Tel：06-6941-2171　Fax：06-6941-2081
Aspect